



道徳科の研究に取り組んでいます。

金光吉備小学校では、昨年度より本格実施となった「特別の教科 道徳」の校内研究を行っています。研究主題を『主体的に考え、豊かにかかわり合う児童の育成～道徳科の授業づくりを中心に～』として、自律的に判断、行動し、友達と互いに信頼し学び合って、よりよい人間関係を築いていける子どもの育成を目指しています。6月26日（水）に5年生が今年度第1回目の授業研究を行いました。「自由に行動するときには、どんな気持ちが大切なのか」を一生懸命考え、話し合い、自律的で責任のある行動をしようとする態度を養うことができました。こうして、週1回の道徳の時間を大切にしながら、道徳教育の充実を図っています。お家でも子どもとの会話の中に道徳科の話も出てきたら嬉しいです。声かけをよろしくお願いいたします。来年度の秋には、大勢の先生方を迎えて、研究発表会を開く予定です。



5年生の授業の様子

6年生が寿光園を訪問しました。



6月27日（木）に、6年生が寿光園を訪問し、交流会をさせていただきました。「みなさんに喜んでもらえる会にしよう」という気持ちで計画、準備を進め、一緒に折り紙を折ったり、出し物をしたりして交流する中で、みなさんの笑顔や優しさに接し、子どもたちはとてもすばらしい勉強ををすることができました。このたびの経験を今後の生活にしっかりと生かしてほしいと思います。寿光園の皆様、ありがとうございました。

楽しく交流ができました。

ひがさき踊りについ勉強しました。

6月27日、7月2日の2回に分けて、3年生がひがさき踊り保存会のみなさんから、ひがさき踊りについて教えていただきました。ひがさき踊りの歴史や始まり、歌詞の意味等詳しく教えていただき、よい勉強ができました。また、踊り方についても時間をかけて



丁寧にならわたり、上手に踊れるようになりました。今後、教えていただいたことを2年生に伝えていく予定です。ご多用の中、20名の保存会の皆様にお越しいただき、すばらしい踊りを見せていただきました。



上手になってきました。

